

ICT 教材・機器 活用事例

学部	高等部	学年・グループ	2年	教科	職場実習
授業名(单元名)	実習時の経路確認〔職業〕				

①ICT を活用した個別最適な学び

活用場面	活用方法	子どもの様子(成果・課題等)
<ul style="list-style-type: none"> ○実習時の経路確認 ○事前の実習日誌への記入等への利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習時の経路確認を乗車案内アプリケーション、グーグルマップを使って行う。 	<p>最短で行ける経路を公共交通機関の運行経路を基に調べられるようになった。</p> <p>到着時間から逆算して自宅を出る時間を調べられるようになった。</p>

②実践を振り返って

【工夫した点】

- ・1人1台 iPad や携帯電話を使うことで、条件に応じた(学校、自家を含む)様々な場所で使えるように実践する。

【活用の成果】

- ・実習先が決まると、自ら1人1台 iPad や自身の携帯電話を使って経路検索をすることができ、教員と確認することができた。
- ・卒業後の余暇の充実のために、自分の行きたい場所や全体の予算額を把握できるようになる。

【今後に向けた課題】

- ・実習で事前に必要とする内容(作業内容や取り扱い商品等)を検索できるようにする。

